

## I-4 日本人の旅行に対する意識

### ■ 旅行に対する意欲

海外旅行と比べて国内旅行への意欲が高い  
海外旅行は、若者・未婚女性の意欲が高い

#### (1) 旅行に対する意欲

ここでは、日本人の国内宿泊旅行（以下、国内旅行）・海外旅行に対する意欲を詳しく見ていく。「今後3カ月以内に国内旅行及び海外旅行（いずれも法人支出の旅行を除く）に行きたいと思うか」という質問に対して、7段階評価（「とても行きたくない」「行きたくない」「どちらかといえば行きたくない」「どちらとも言えない」「どちらかといえば行きたい」「行きたい」「とても行きたい」）で回答してもらった。なお、ここで分析に用いたデータは、全て「JTBF旅行需要調査」（14年7月～15年6月）によるものである。

#### ①年間の旅行意欲

調査期間1年間の平均の結果を見ると、国内旅行に対する旅行意欲については、『行きたい』68.1%（「とても行きたい」「行きたい」「どちらかといえば行きたい」の合計）、『行きたくない』が16.0%（「とても行きたくない」「行きたくない」「どちらかといえば行きたくない」の合計）であった。海外旅行に対する旅行意欲については、『行きたい』32.6%、『行きたくない』47.1%で

あった。海外旅行への意欲は、国内旅行への意欲と比べてかなり低い結果となった（11ページ 図I-1-3）。

#### ②旅行意欲の月別推移

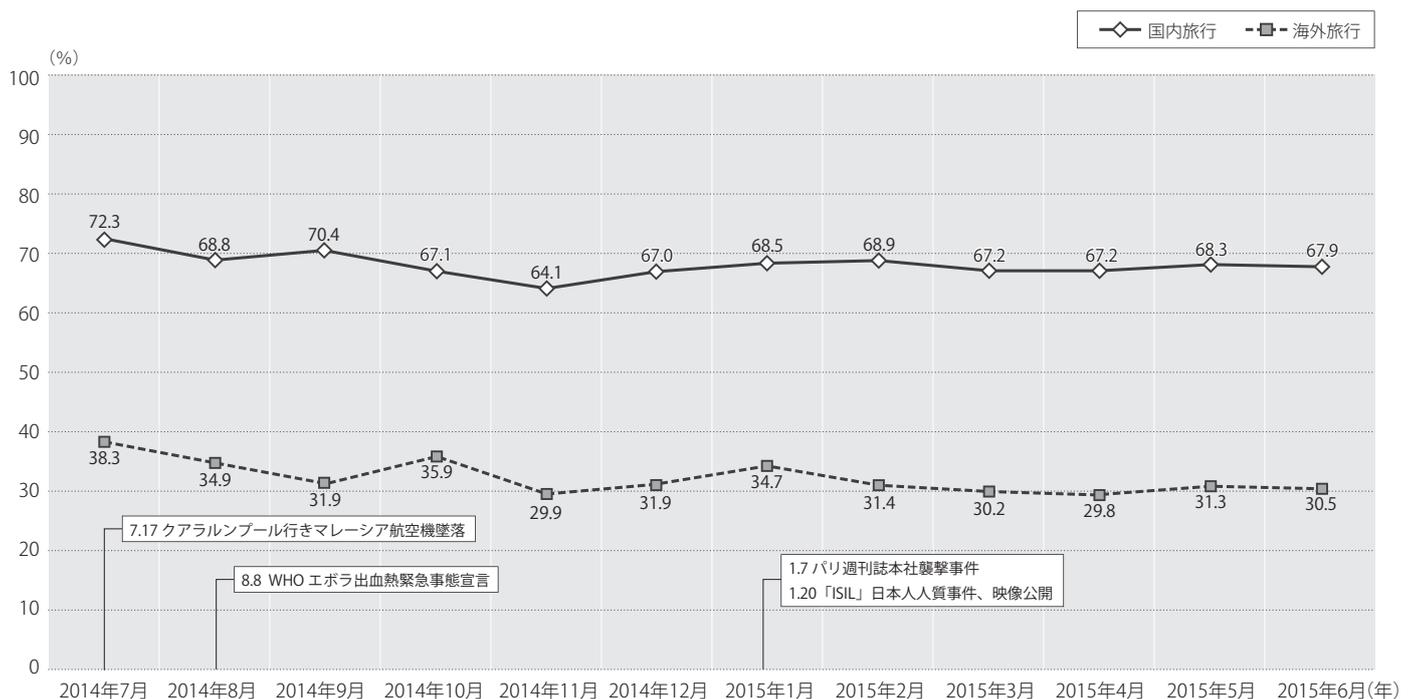
図I-4-1は、各調査月の国内・海外の旅行意欲の結果を示している。これを見ると、『行きたい』と回答した人の割合は、1年を通じて国内旅行は7割、海外旅行は3割で安定的に推移している。最も旅行意欲の割合が高い調査月は、国内旅行、海外旅行ともに14年7月であった。最も旅行意欲の低い月は、国内旅行においては14年11月、海外旅行においては15年4月であった。国内旅行と海外旅行のどちらにおいても月ごとの値に大きな変化は見られないが、海外旅行への意欲についてはやや減少傾向にある。

#### ③『行きたい』割合の年間波動の主な要因

主な要因として、国内旅行への意欲については、ゴールデンウィーク、お盆休み、9月のシルバーウィークなどの大型連休を今後3カ月に含む調査月の意欲が高いことから、休暇の有無が影響を与えていると見られる。

海外旅行への意欲については、エボラ出血熱感染者の増加やイスラム過激派組織「ISIL」の活動が過激になった時期以降に下がっていることから、景気や社会情勢に大きく影響を受けている可能性がある。

図I-4-1 旅行意欲の推移（「行きたい」と回答した人の割合）



資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行需要調査」

(2) 旅行意欲の内訳（属性別の特徴）

ここでは、国内旅行と海外旅行へ『行きたい』と回答した人の割合を属性別に詳しく見ていく。

●性・年代別

図I-4-2は、性・年代別の国内旅行と海外旅行への旅行意欲を表している。国内旅行については、男性では30代が73.6%、女性では20代が81.8%と最も高い。どの世代においても、男性よりも女性のほうが意欲が高い。また、年代が若くなるにつれて、意欲が高まる傾向が見られる。

海外旅行については、男性では20代が41.0%、女性では20代が50.3%と最も高い。20代から30代では、男性よりも女性のほうが高いが、60代以上の世代ではその値が逆転し、女性よりも男性のほうが高い。また、国内旅行と同様に年代が若くなるにつれて、意欲が高まる傾向がある。

●性・未既婚別

図I-4-3は、性・未既婚別の国内旅行と海外旅行への意欲を示している。国内旅行については、女性・未婚者が79.2%と

最も高い。男性では既婚者のほうが高く、女性では未婚者のほうが高い傾向が見られる。

海外旅行についても、女性・未婚者が51.1%と最も高い。男女にかかわらず、既婚者よりも未婚者のほうが高い傾向が見られる。

●世帯年収別

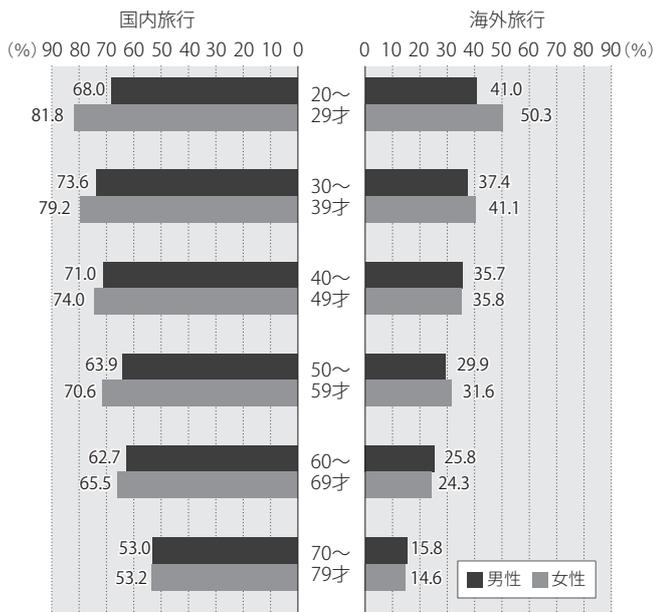
図I-4-4は、世帯年収別の国内旅行と海外旅行への意欲を示している。国内旅行、海外旅行ともに、年収1200万円以上が国内77.3%、海外45.7%と最も高い。年収が高くなるにつれて、旅行意欲も高まる傾向がある。

●職種別

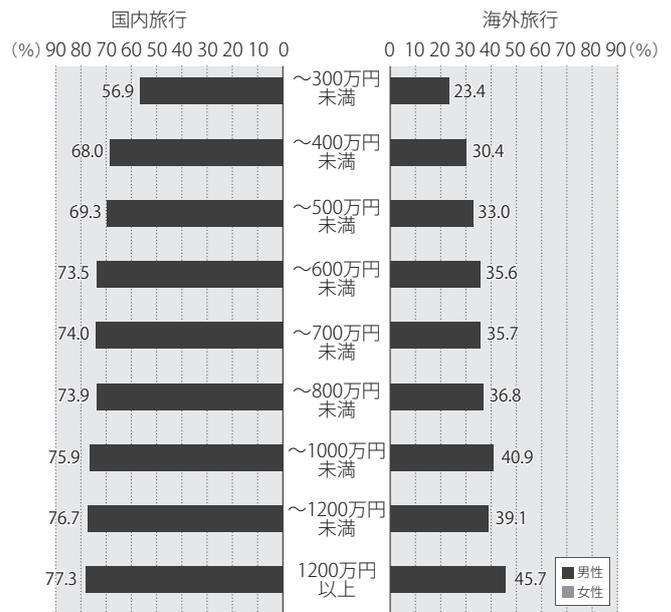
図I-4-5は、学生、専業主婦、会社員、自営・商工業の国内旅行と海外旅行の意欲を示している。国内旅行においては会社員が74.1%と最も高く、専業主婦が26.3%と最も低い。

海外旅行については、学生が47.5%と最も高く、専業主婦が26.3%と最も低い。

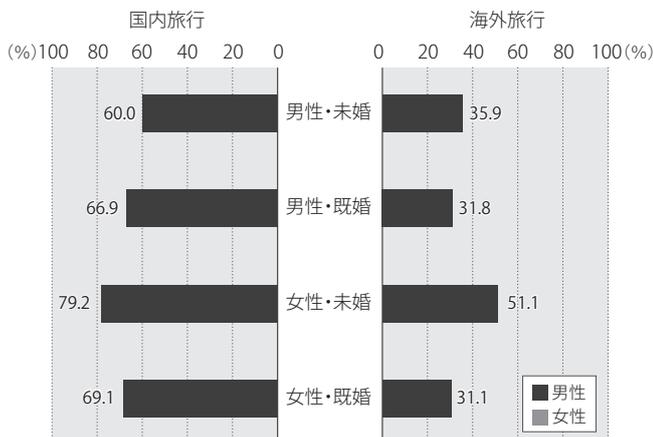
図I-4-2 性・年代別 旅行意欲



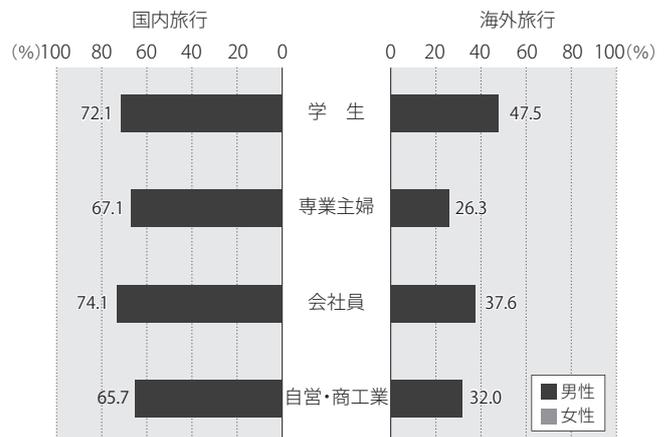
図I-4-4 世帯年収別 旅行意欲



図I-4-3 性・未既婚別 旅行意欲



図I-4-5 職種別 旅行意欲



資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行需要調査」

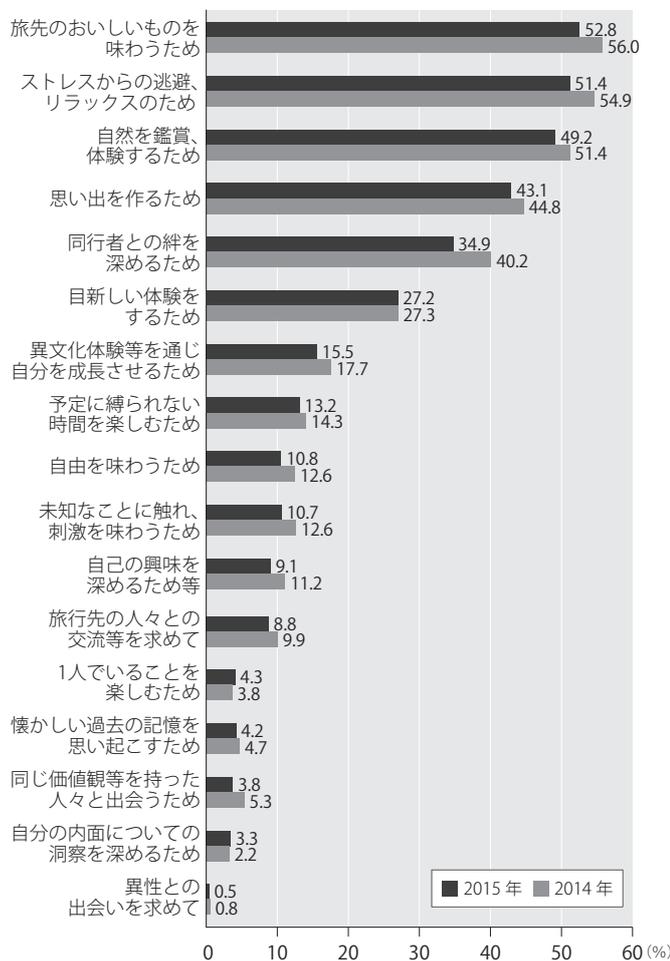
## 2 旅行の動機

旅行の動機は、「おいしいもの」「ストレスからの逃避」

「国内旅行、海外旅行（いずれも法人支出の旅行を除く）をしてみたいと思う動機」として当てはまるものをあらかじめ用意した選択肢から選んでもらった結果、15年の旅行動機（複数回答）については、「旅先のおいしいものを味わうため」が52.8%と最も多く、続いて「ストレスからの逃避、リラックスのため」（51.4%）、「自然を鑑賞、体験するため」（49.2%）、「思い出を作るため」（43.1%）となり、14年と大きな変化はなかった（図I-4-6）。

先に述べた上位4つの動機について、性・年代別に詳しく見ると、「旅先のおいしいもの」は、どの年代においても上位3位に入っており、特に女性の選択率が高い（表I-4-1、図I-4-7）。「ストレスからの逃避」は、20代から50代において男女間わずおおむね1位となっており、仕事や育児などで多忙な年代における主な旅行の動機となっている（表I-4-1）。特に20代、40代の女性についてはその値が高い（図I-4-8）。「自然を鑑賞、体験するため」は、20代女性、40代女性、50代の男女、60代男性に高い（図I-4-9）。「思い出を作るため」は、20代から40代が高い結果となっている（図I-4-10）。

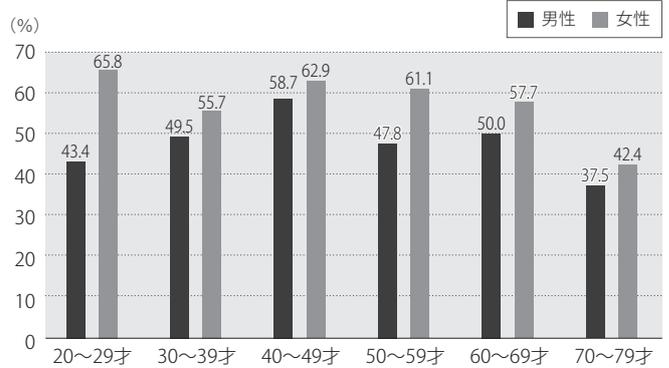
図I-4-6 旅行の動機



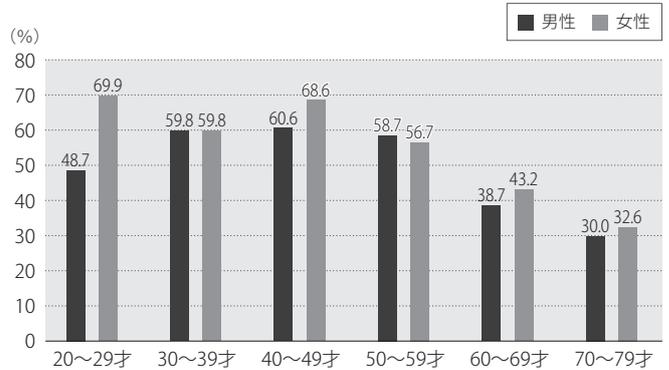
資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行需要調査」

その他の動機については、「贅沢をしたいため」は、全体では下位であるが、30代女性で選択率が高い。また、60代女性、70代男女など高い年代において、「旅行に行かない」が高くなる特徴が見られる。

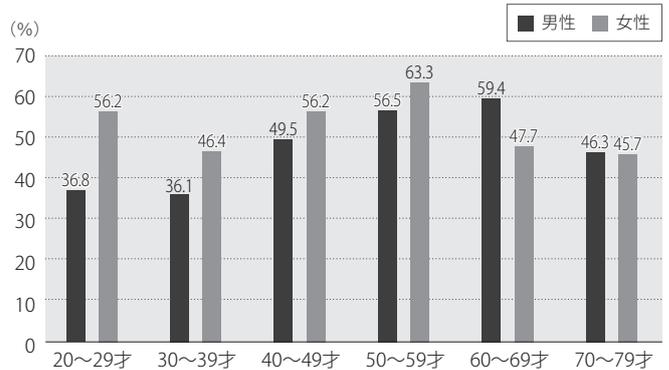
図I-4-7 旅先のおいしいものを味わうため



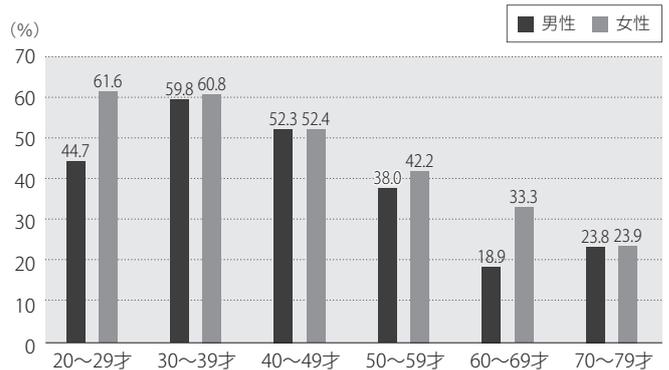
図I-4-8 ストレスからの逃避、リラックスのため



図I-4-9 自然を鑑賞、体験するため



図I-4-10 思い出を作るため



資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行需要調査」

表I-4-1 性・年代別 旅行の動機

(単位：%)

20代 男性		
1位	ストレスからの逃避、リラックスのため	48.7
2位	思い出を作るため	44.7
3位	旅先のおいしいものを味わうため	43.4
4位	目新しい体験をするため	39.5
5位	自然を鑑賞、体験するため	36.8
6位	同行者との絆を深めるため	22.4
7位	未知なことに触れ、刺激を味わうため	15.8
8位	異文化体験等を通じ自分を成長させるため	14.5
9位	予定に縛られない時間を楽しむため	14.5
10位	なんとなく	14.5

(単位：%)

30代 男性		
1位	ストレスからの逃避、リラックスのため	59.8
2位	思い出を作るため	59.8
3位	旅先のおいしいものを味わうため	49.5
4位	同行者との絆を深めるため	46.4
5位	目新しい体験をするため	38.1
6位	自然を鑑賞、体験するため	36.1
7位	自由を味わうため	16.5
8位	異文化体験等を通じ自分を成長させるため	13.4
9位	予定に縛られない時間を楽しむため	13.4
10位	未知なことに触れ、刺激を味わうため	8.2

(単位：%)

40代 男性		
1位	ストレスからの逃避、リラックスのため	60.6
2位	旅先のおいしいものを味わうため	58.7
3位	同行者との絆を深めるため	52.3
4位	思い出を作るため	52.3
5位	自然を鑑賞、体験するため	49.5
6位	目新しい体験をするため	25.7
7位	異文化体験等を通じ自分を成長させるため	21.1
8位	未知なことに触れ、刺激を味わうため	13.8
9位	予定に縛られない時間を楽しむため	11.9
10位	自由を味わうため	10.1

(単位：%)

50代 男性		
1位	ストレスからの逃避、リラックスのため	58.7
2位	自然を鑑賞、体験するため	56.5
3位	旅先のおいしいものを味わうため	47.8
4位	思い出を作るため	38.0
5位	同行者との絆を深めるため	31.5
6位	目新しい体験をするため	28.3
7位	予定に縛られない時間を楽しむため	16.3
8位	異文化体験等を通じ自分を成長させるため	14.1
9位	旅行には行かない	12.0
10位	未知なことに触れ、刺激を味わうため	9.8

(単位：%)

60代 男性		
1位	自然を鑑賞、体験するため	59.4
2位	旅先のおいしいものを味わうため	50.0
3位	同行者との絆を深めるため	40.6
4位	ストレスからの逃避、リラックスのため	38.7
5位	目新しい体験をするため	20.8
6位	思い出を作るため	18.9
7位	予定に縛られない時間を楽しむため	17.0
8位	異文化体験等を通じ自分を成長させるため	13.2
9位	旅行先の人々との交流等を求めて	12.3
10位	自由を味わうため	9.4

(単位：%)

70代 男性		
1位	自然を鑑賞、体験するため	46.3
2位	旅先のおいしいものを味わうため	37.5
3位	ストレスからの逃避、リラックスのため	30.0
4位	思い出を作るため	23.8
5位	同行者との絆を深めるため	22.5
6位	旅行には行かない	21.3
7位	目新しい体験をするため	16.3
8位	異文化体験等を通じ自分を成長させるため	11.3
9位	未知なことに触れ、刺激を味わうため	10.0
10位	懐かしい過去の記憶を思い起こすため	10.0

(単位：%)

20代 女性		
1位	ストレスからの逃避、リラックスのため	69.9
2位	旅先のおいしいものを味わうため	65.8
3位	思い出を作るため	61.6
4位	自然を鑑賞、体験するため	56.2
5位	目新しい体験をするため	43.8
6位	同行者との絆を深めるため	30.1
7位	自己の興味を深めるため等	21.9
8位	異文化体験等を通じ自分を成長させるため	20.5
9位	未知なことに触れ、刺激を味わうため	19.2
10位	自由を味わうため	16.4

(単位：%)

30代 女性		
1位	思い出を作るため	60.8
2位	ストレスからの逃避、リラックスのため	59.8
3位	旅先のおいしいものを味わうため	55.7
4位	自然を鑑賞、体験するため	46.4
5位	同行者との絆を深めるため	37.1
6位	目新しい体験をするため	30.9
7位	異文化体験等を通じ自分を成長させるため	19.6
8位	贅沢をしたいため	11.3
9位	未知なことに触れ、刺激を味わうため	10.3
10位	予定に縛られない時間を楽しむため	10.3

(単位：%)

40代 女性		
1位	ストレスからの逃避、リラックスのため	68.6
2位	旅先のおいしいものを味わうため	62.9
3位	自然を鑑賞、体験するため	56.2
4位	思い出を作るため	52.4
5位	同行者との絆を深めるため	33.3
6位	目新しい体験をするため	30.5
7位	異文化体験等を通じ自分を成長させるため	20.0
8位	自由を味わうため	14.3
9位	予定に縛られない時間を楽しむため	14.3
10位	未知なことに触れ、刺激を味わうため	11.4

(単位：%)

50代 女性		
1位	自然を鑑賞、体験するため	63.3
2位	旅先のおいしいものを味わうため	61.1
3位	ストレスからの逃避、リラックスのため	56.7
4位	思い出を作るため	42.2
5位	目新しい体験をするため	27.8
6位	同行者との絆を深めるため	26.7
7位	異文化体験等を通じ自分を成長させるため	16.7
8位	予定に縛られない時間を楽しむため	16.7
9位	自由を味わうため	10.0
10位	未知なことに触れ、刺激を味わうため	10.0

(単位：%)

60代 女性		
1位	旅先のおいしいものを味わうため	57.7
2位	自然を鑑賞、体験するため	47.7
3位	ストレスからの逃避、リラックスのため	43.2
4位	同行者との絆を深めるため	43.2
5位	思い出を作るため	33.3
6位	予定に縛られない時間を楽しむため	15.3
7位	異文化体験等を通じ自分を成長させるため	13.5
8位	目新しい体験をするため	10.8
9位	旅行には行かない	10.8
10位	自由を味わうため	9.9

(単位：%)

70代 女性		
1位	自然を鑑賞、体験するため	45.7
2位	旅先のおいしいものを味わうため	42.4
3位	ストレスからの逃避、リラックスのため	32.6
4位	旅行には行かない	28.3
5位	同行者との絆を深めるため	26.1
6位	思い出を作るため	23.9
7位	目新しい体験をするため	14.1
8位	異文化体験等を通じ自分を成長させるため	10.9
9位	旅行先の人々との交流等を求めて	10.9
10位	予定に縛られない時間を楽しむため	9.8

資料：(公財) 日本交通公社「JTBF旅行需要調査」

### 3 行ってみたい旅行

行ってみたい旅行先（国内）は北海道、沖縄、京都  
 行ってみたい旅行先（海外）は、ハワイ、イタリア、アメリカ  
 行ってみたい旅行タイプは温泉、自然、グルメ

ここでは、日本人の行ってみたい旅行について詳しく見ていく。なお、ここで分析に用いたデータは、全て「JTBF旅行需要調査」に基づいている。

#### (1) 行ってみたい旅行先

##### ① 行ってみたい旅行先（国内旅行・海外旅行）

「今後1～2年の間に行ってみたい国内旅行及び海外旅行（い

ずれも法人支出の旅行を除く）の旅行先（国、都市、観光スポット）」について、具体的な地名を国内・海外それぞれ3つまで自由に回答してもらった（表I-4-2）。

その結果、国内では北海道が最も高く19.7%で、初回調査時（1988年）より連続首位を維持している。次いで沖縄県が14.8%となった。京都府や大阪府、東京都といった都市部が続く、これらの3都府で計17.9%となる。

14年の結果と比較すると、大阪（14年6位）、九州地方（同年9位）、特に石川県（同年24位）の順位が上がっている。

海外では、ハワイが15.1%と最も高く、続いてイタリア（8.7%）、アメリカ合衆国本土（8.1%）となった。続いて、フランスやオーストラリア、グアムが続く、海外旅行についても14年の結果と上位に大きな変化は見られなかった。

表I-4-2 行ってみたい旅行先

#### 国内旅行

順位	地域名	構成比 (%)
1位	北海道	19.7
2位	沖縄県	14.8
3位	京都府	7.3
4位	大阪府	5.3
5位	東京都	5.3
6位	九州地方	3.7
7位	石川県	3.4
8位	千葉県	3.3
9位	長野県	2.0
10位	長崎県	2.0
11位	東北地方	1.7
12位	兵庫県	1.6
13位	鹿児島県	1.6
14位	静岡県	1.5
15位	神奈川県	1.5
16位	富山県	1.4
17位	三重県	1.3
18位	大分県	1.2
19位	四国地方	1.2
20位	島根県	1.1
21位	広島県	1.1
22位	福岡県	1.1
23位	和歌山県	1.0
24位	岐阜県	0.9
25位	熊本県	0.9
26位	奈良県	0.9
27位	山口県	0.9
28位	青森県	0.8
29位	栃木県	0.8
30位	新潟県	0.8
小計	(1位～30位)	90.1
合計		100.0

#### 海外旅行

順位	国名/地域名	構成比 (%)
1位	ハワイ	15.1
2位	イタリア	8.7
3位	アメリカ合衆国本土	8.1
4位	フランス	7.8
5位	オーストラリア	6.8
6位	グアム	4.7
7位	イギリス	4.5
8位	大韓民国	4.1
9位	スイス	3.3
10位	台湾	3.1
11位	カナダ	3.0
12位	スペイン	2.9
13位	ドイツ	2.6
14位	タイ	1.8
15位	シンガポール	1.7
16位	ヨーロッパ	1.6
17位	ペルー	1.2
18位	ニュージーランド	1.2
19位	オランダ	1.2
20位	トルコ	1.0
21位	サイパン	1.0
22位	エジプト	1.0
23位	ベトナム	0.9
24位	オーストリア	0.8
25位	マレーシア	0.7
26位	中国	0.6
27位	ブラジル	0.6
28位	フィンランド	0.6
29位	香港	0.5
30位	バリ島	0.5
小計	(1位～30位)	91.4
合計		100.0

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行需要調査」

## ②性・年代別行ってみたい旅行先（国内旅行）

表I-4-3では、行ってみたい旅行先について、性・年代別に上位7位までをランキング形式で示している。前に述べた上位5位を詳しく見ると、「北海道」は20代女性、40代男性を除いて、どの層においても1位であった。「沖縄」は、70代男性を除いて、どの層においても1位もしくは2位であった。「京都」もどの層においても安定的に上位にある。「大阪」は、50代女性、60代・

70代を除く世代で上位7位に入っており、特に20代・30代の男女、40代の女性での順位が高い。「東京」は、70代を除く全ての層で上位7位に入っている。

また、その他の地域では、15年に順位が大きく上がった「石川」は、40代から60代までの男性、70代の女性で順位が高い。「東北地域」は、全体では11位であるのに対し、70代男性では2位となっている。

表I-4-3 性・年代別 行ってみたい旅行先

(単位：%)

20代					
順位	男性		順位	女性	
1	北海道	23.4	1	沖縄	21.1
2	沖縄	19.5	2	北海道	17.5
3	東京	10.4	3	大阪	8.4
4	京都	7.1	4	京都	7.8
4	大阪	7.1	5	東京	6.6
6	九州地方	3.9	6	千葉	6.0
7	広島、神奈川	3.2	7	九州地方	3.6

(単位：%)

40代					
順位	男性		順位	女性	
1	沖縄	18.4	1	北海道	20.3
2	北海道	17.6	2	沖縄	19.1
3	京都	8.6	3	大阪	8.3
4	東京	4.9	4	東京	6.2
4	九州地方	4.9	4	京都	6.2
4	石川	4.9	6	九州地方、千葉	3.3
7	千葉、大阪	4.5	6	大阪	3.3

(単位：%)

60代					
順位	男性		順位	女性	
1	北海道	18.2	1	北海道	23.0
2	京都	9.4	2	沖縄	9.0
2	沖縄	9.4	3	九州地方	5.0
4	石川	8.4	4	長野	4.0
5	長野	3.9	4	京都	4.0
5	九州地方	3.9	6	東北地方	3.5
7	東京	3.4	7	東京、長崎、鹿児島、石川	3.0

(単位：%)

30代					
順位	男性		順位	女性	
1	北海道	18.8	1	北海道	24.1
1	沖縄	18.3	2	沖縄	20.0
3	大阪	7.8	3	大阪	8.2
3	東京	7.3	4	千葉	7.3
5	京都	5.5	5	京都	6.8
6	福岡	4.1	6	東京	3.2
7	鹿児島	3.2	7	静岡、石川	2.7

(単位：%)

50代					
順位	男性		順位	女性	
1	北海道	20.2	1	北海道	20.3
2	京都	9.3	2	沖縄	14.3
2	沖縄	9.3	3	京都	9.9
4	東京	4.7	4	兵庫	4.9
4	石川	4.7	5	東京	4.4
6	千葉	4.1	5	九州地方	4.4
7	大阪	3.6	7	長崎	3.8

(単位：%)

70代					
順位	男性		順位	女性	
1	北海道	15.9	1	北海道	16.2
2	東北地方	8.3	2	京都	5.9
2	九州地方	8.3	2	沖縄	5.9
4	京都	5.3	4	栃木	5.1
5	富山	4.5	4	石川	5.1
5	沖縄	4.5	6	九州地方	3.7
7	長野	3.8	6	群馬	3.7

資料：(公財)日本交通公社「JTB旅行需要調査」

## (2) 行ってみたい旅行タイプ

「今後1~2年の間に行ってみたい国内旅行及び海外旅行(いずれも法人支出の旅行を除く)の旅行タイプ」として当てはまるものを選択肢一覧表(表I-4-5)から選んでもらった。表I-4-4は、15年調査結果と、過去5年間隔の平均の結果を示している(ただし、過去の調査では、表I-4-5以外の選択肢を含む)。15年調査結果では、行ってみたい旅行タイプ(複数回答)は、「温泉旅行」(62.8%)を筆頭に、「自然観光」(55.8%)、「グルメ」(51.9%)、「歴史・文化観光」(40.8%)の順で、上位4位については、過去15年間のトレンドと変わらない結果となった。「和風旅館」(34.6%)については、これまでのトレンドと異なり、上昇した。

表I-4-6では、性・年代別に構成比をランキング形式で示している。前に述べたこれらの「行ってみたい旅行タイプ」上位4位について、「温泉旅行」「自然観光」「グルメ」は、どの年代においても男女にかかわらず高い。「歴史文化」は、20代女性、30代男性を除く層で順位が高い。

その他の旅行タイプでは、「テーマパーク」が、20代から40代で男性より女性のほうが高く、年代が上がるにつれて低下する傾向がある。「動物園・水族館」は、女性では20代・30代の比較的若い年代が高いが、男性では子育て世代である30代・40代が高くなっている。「ショッピング」は、女性では20代・30代・50代と幅広い年代で高いが、男性では20代・30代での比較的若い年代で高くなるという傾向が見られる。

表I-4-4 行ってみたいタイプ(複数回答)

2015年			2014-2010年(2013年除く) 平均			2009年-2005年 平均			2004年-2000年 平均		
順位	地域名	(%)	順位	地域名	(%)	順位	地域名	(%)	順位	地域名	(%)
1位	温泉旅行	62.8	1位	温泉旅行	44.5	1位	温泉旅行	46.8	1位	温泉旅行	54.8
2位	自然観光	55.8	2位	自然観光	37.1	2位	自然観光	41.8	2位	自然観光	44.4
3位	グルメ	51.9	3位	グルメ	30.6	3位	グルメ	38.8	3位	グルメ	42.3
4位	歴史・文化観光	40.8	4位	歴史・文化観光	27.4	4位	歴史・文化観光	35.6	4位	歴史・文化観光	39.6
5位	和風旅館	34.6	5位	海浜リゾート	25.6	5位	海浜リゾート	28.0	5位	テーマパーク	36.7
6位	海浜リゾート	33.0	6位	テーマパーク	21.3	6位	テーマパーク	25.7	6位	海浜リゾート	34.7
7位	テーマパーク	33.0	7位	世界遺産巡り	16.8	7位	動物園・水族館	18.9	7位	おしゃべり旅行	30.1
8位	高原リゾート	29.7	8位	町並み散策	16.5	8位	都市観光	18.4	8位	和風旅館	25.6
9位	町並み散策	29.0	9位	都市観光	15.7	9位	高原リゾート	17.9	9位	高原リゾート	25.2
10位	世界遺産巡り	28.1	10位	ショッピング	13.9	10位	おしゃべり旅行	17.5	10位	ショッピング	23.0
11位	リゾートホテル	27.6	11位	高原リゾート	13.5	11位	ショッピング	16.7	11位	都市観光	20.8
12位	おしゃべり旅行	26.6	12位	和風旅館	13.0	12位	町並み散策	16.3	12位	町並み散策	20.2
13位	自然現象鑑賞	26.5	13位	リゾートホテル	12.6	13位	世界遺産巡り	16.1	13位	リゾートホテル	19.0
14位	ショッピング	26.3	14位	動物園・水族館	12.0	14位	和風旅館	15.1	14位	スキー・スノーボード	16.2
15位	動物園・水族館	25.7	15位	おしゃべり旅行	12.0	15位	花の名所巡り	13.1	15位	祭・イベント	15.2
16位	都市観光	24.4	16位	自然現象鑑賞	9.9	16位	秘境ツアー	12.3	16位	動物園・水族館	15.1
17位	花の名所巡り	24.2	17位	祭・イベント	9.8	17位	自然現象鑑賞	12.0	17位	海水浴	14.8
18位	秘境ツアー	21.8	18位	花の名所巡り	9.2	18位	釣り	11.5	18位	自然現象鑑賞	14.4
19位	祭・イベント	20.2	19位	芸術鑑賞	8.3	19位	祭・イベント	11.4	19位	秘境ツアー	14.2
20位	パワースポット	19.3	20位	秘境ツアー	8.1	20位	スキー・スノーボード	11.1	20位	花の名所巡り	12.9
21位	芸術鑑賞	19.1	21位	パワースポット	7.4	21位	リゾートホテル	11.0	21位	マリンスポーツ	12.7
22位	スポーツ観戦	16.3	22位	登山・山歩き	7.3	22位	登山・山歩き	10.8	22位	登山・山歩き	12.2
23位	海水浴	14.8	23位	スキー・スノーボード	6.8	23位	海水浴	10.8	23位	芸術鑑賞	12.1
24位	マリンスポーツ	12.9	24位	スポーツ観戦	6.5	24位	オートキャンプ	10.7	24位	スポーツ観戦	11.7
25位	登山・山歩き	12.8	25位	海水浴	6.4	25位	マリンスポーツ	10.5	25位	釣り	9.1
26位	スキー・スノーボード	12.2	26位	マリンスポーツ	5.9	26位	芸術鑑賞	10.4	26位	クルーズ旅行	9.0
27位	ロングステイ	10.7	27位	ロングステイ	5.8	27位	スポーツ観戦	9.3	27位	オートキャンプ	8.5
28位	武将観光	9.0	28位	武将観光	5.1	28位	ゴルフ	8.8	28位	伝統工芸体験	6.4
29位	産業観光	8.7	29位	産業観光	4.0	29位	伝統工芸体験	7.6	29位	ゴルフ	6.1
30位	ホテルステイ	8.0	30位	ホテルステイ	3.2	30位	ロケ地巡り	7.5	30位	エコツアー	5.4

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行需要調査」

表I-4-5 行ってみたい旅行タイプ 選択肢一覧 (2015)

	旅行タイプ名	内容		旅行タイプ名	内容
1	自然観光	自然や景勝地を見てまわる観光旅行	19	自然現象鑑賞	珍しい自然現象を見に行く旅行
2	歴史・文化観光	歴史や文化的な名所を見てまわる観光旅行	20	秘境ツアー	秘境を訪ねる旅行
3	海浜リゾート	海辺でゆったり過ごす旅行	21	町並み散策	美しい町並みを楽しむ旅行
4	高原リゾート	高原でゆったり過ごす旅行	22	リゾートホテル	リゾートホテルに泊まる旅行
5	都市観光	街や都市で楽しむ旅行	23	和風旅館	落ち着いた和風旅館に泊まる旅行
6	温泉旅行	温泉を楽しむ旅行	24	おしゃべり旅行	仲間や家族と楽しく過ごす旅行 (みるもの、遊ぶものにはこだわらない)
7	祭・イベント	祭やイベントを楽しむ旅行	25	世界遺産巡り	国内外の世界遺産を巡る旅行
8	テーマパーク	テーマパークや遊園地で楽しむ旅行	26	ロングステイ	ロングステイを楽しむ旅行
9	動物園・水族館	動物園や水族館で楽しむ旅行	27	パワースポット	神秘的な力・エネルギーの宿場所を訪れる旅行
10	グルメ	おいしいものを食べる旅行	28	ホテルステイ	ホテルや旅館内での滞在そのものを主目的とした旅行
11	スキー・スノーボード	スキー・スノーボードを楽しむ旅行	29	環境にやさしい旅行	旅行中に排出したCO <sub>2</sub> を減らすための料金負担など、環境に配慮した旅行
12	マリンスポーツ	マリンスポーツを楽しむ旅行	30	エコツアー	自然を楽しみながら、自然や文化、環境などに対する理解を深める旅行
13	登山・山歩き	登山や山歩きを楽しむ旅行	31	農業体験	農山漁村などの環境やふるさと体験を楽しむ旅行
14	海水浴	海水浴を楽しむ旅行	32	産業観光	工場見学やものづくり現場の見学・体験を楽しむ旅行
15	ショッピング	ショッピングを楽しむ旅行	33	産業遺産観光	鉱山や紡績場などかつて栄えた産業跡を訪ねる旅行
16	芸術鑑賞	演劇、音楽、展覧会等を楽しむ旅行	34	武将観光	戦国武将にまつわる名所・旧跡を訪れる旅行
17	スポーツ観戦	スポーツ観戦を楽しむ旅行	35	ジオツアーリズム	地質や地形など地球科学的な現象に対する理解を深める旅行
18	花の名所巡り	桜やハーブなどの花の名所を訪ねる旅行	36	アニメツアーリズム	アニメやマンガに関連する場所や施設、イベントを楽しむ旅行

資料：(公財) 日本交通公社「JTBF旅行需要調査」

表I-4-6 性・年代別 行ってみたい旅行タイプ

順位	20代 (単位：%)			
	男性		女性	
1位	グルメ	52.6	グルメ	74.0
2位	自然観光	50.0	温泉旅行	68.5
3位	温泉旅行	40.8	テーマパーク	65.8
4位	海浜リゾート	39.5	ショッピング	58.9
5位	スポーツ観戦	35.5	海浜リゾート	57.5
6位	テーマパーク	32.9	自然観光	54.8
7位	歴史・文化観光	31.6	動物園・水族館	52.1
8位	都市観光	28.9	リゾートホテル	50.7
9位	ショッピング	28.9	祭・イベント	46.6
10位	リゾートホテル	28.9	和風旅館	45.2

順位	30代 (単位：%)			
	男性		女性	
1位	温泉旅行	59.8	温泉旅行	71.1
2位	自然観光	53.6	自然観光	61.9
3位	グルメ	53.6	グルメ	57.7
4位	海浜リゾート	44.3	テーマパーク	56.7
5位	テーマパーク	41.2	ショッピング	49.5
6位	動物園・水族館	33.0	海浜リゾート	48.5
7位	都市観光	30.9	動物園・水族館	46.4
8位	海水浴	30.9	世界遺産巡り	44.3
9位	ショッピング	30.9	歴史・文化観光	42.3
10位	リゾートホテル	29.9	高原リゾート	42.3

順位	40代 (単位：%)			
	男性		女性	
1位	温泉旅行	66.1	温泉旅行	74.3
2位	自然観光	54.1	グルメ	64.8
3位	グルメ	50.5	自然観光	53.3
4位	テーマパーク	45.9	テーマパーク	49.5
5位	歴史・文化観光	44.0	歴史・文化観光	42.9
6位	海浜リゾート	39.4	おしゃべり旅行	41.9
7位	高原リゾート	37.6	海浜リゾート	39.0
8位	動物園・水族館	32.1	和風旅館	38.1
9位	和風旅館	32.1	町並み散策	37.1
10位	リゾートホテル	31.2	世界遺産巡り	35.2

順位	50代 (単位：%)			
	男性		女性	
1位	温泉旅行	64.1	自然観光	71.1
2位	自然観光	62.0	温泉旅行	65.6
3位	グルメ	48.9	グルメ	61.1
4位	和風旅館	42.4	歴史・文化観光	55.6
5位	歴史・文化観光	41.3	花の名所巡り	47.8
6位	海浜リゾート	39.1	おしゃべり旅行	44.4
7位	高原リゾート	37.0	海浜リゾート	40.0
8位	リゾートホテル	32.6	高原リゾート	40.0
9位	自然現象鑑賞	30.4	ショッピング	40.0
10位	テーマパーク	29.3	和風旅館	37.8

順位	60代 (単位：%)			
	男性		女性	
1位	温泉旅行	70.8	温泉旅行	69.4
2位	自然観光	61.3	自然観光	55.9
3位	歴史・文化観光	53.8	グルメ	51.4
4位	グルメ	47.2	歴史・文化観光	46.8
5位	町並み散策	36.8	おしゃべり旅行	41.4
6位	和風旅館	35.8	花の名所巡り	36.0
7位	世界遺産巡り	27.4	町並み散策	36.0
8位	自然現象鑑賞	26.4	和風旅館	34.2
9位	高原リゾート	25.5	高原リゾート	26.1
10位	花の名所巡り	25.5	自然現象鑑賞	26.1

順位	70代 (単位：%)			
	男性		女性	
1位	自然観光	60.0	温泉旅行	55.4
2位	温泉旅行	55.0	自然観光	43.5
3位	歴史・文化観光	40.0	和風旅館	38.0
4位	グルメ	27.5	グルメ	37.0
5位	花の名所巡り	26.3	花の名所巡り	35.9
6位	自然現象鑑賞	26.3	町並み散策	30.4
7位	和風旅館	22.5	歴史・文化観光	28.3
8位	町並み散策	18.8	おしゃべり旅行	27.2
9位	秘境ツアー	17.5	高原リゾート	19.6
10位	世界遺産巡り	17.5	芸術鑑賞	18.5

資料：(公財) 日本交通公社「JTBF旅行需要調査」

**4 旅行の阻害要因**

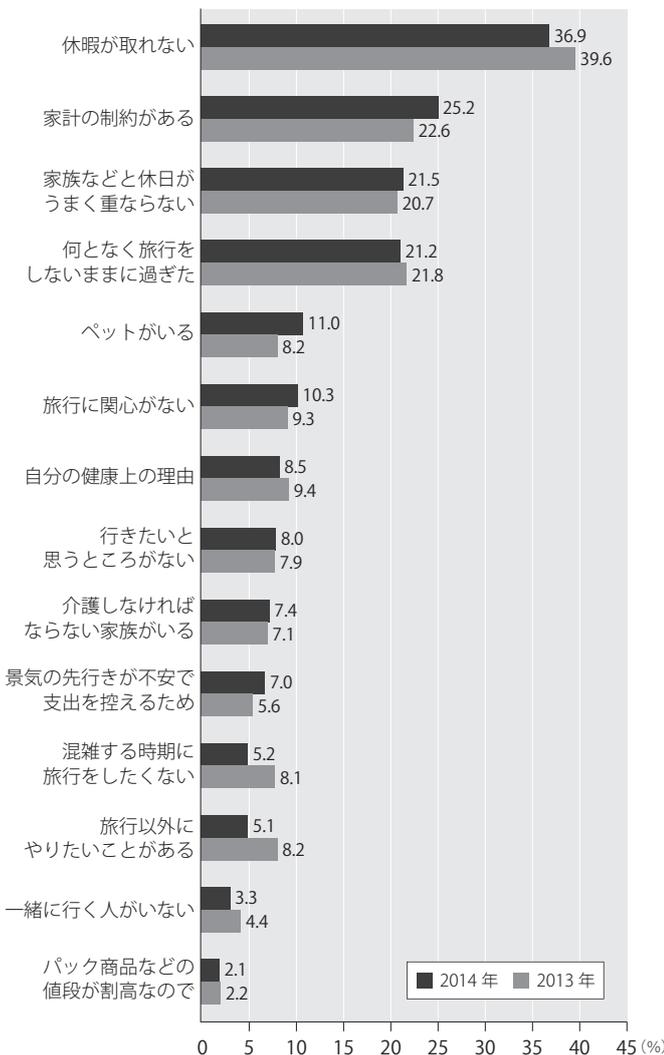
旅行の阻害要因は「休暇が取れない」「家計の制約」

「14年1月～12月中に国内または海外旅行（いずれも法人支出の旅行を除く）に行かなかった人」に「行かなかった」理由についてあらかじめ用意した選択肢から選んでもらった。

その結果、「休暇が取れない」が36.9%と最も多く、これに「家計の制約がある」（25.2%）、「家族などと休日がうまく重ならない」（21.5%）、「何となく旅行をしないままに過ぎた」（21.1%）が続き、例年と大きく変わりはなかった（図I-4-11）。

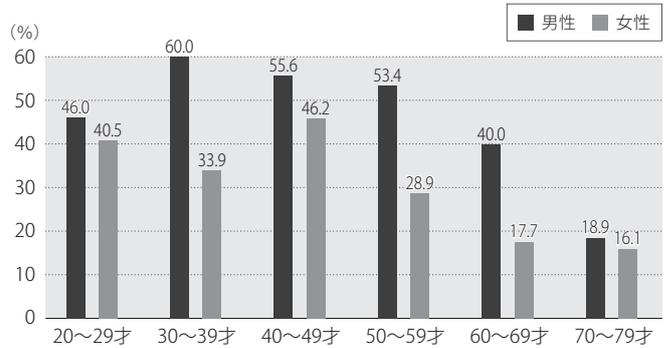
前に述べた旅行の阻害要因上位4位について、性・年代別に詳しく見ると、「休暇が取れない」は、どの年代においても上位を占めており（表I-4-7）、特に30代から50代の男性で高い（図I-4-12）。「家計の制約がある」は、どの年代においても男性よりも女性の方が高く、特に40代女性が高い（図I-4-13）。「家族との休日がうまく重ならない」は、40代女性、50代男性が高い（図I-4-14）。「何となく旅行をしないままに過ぎた」は、20代男性・女性、60代男性、70代男性でやや高い（図I-4-15）。

図I-4-11 旅行の阻害要因

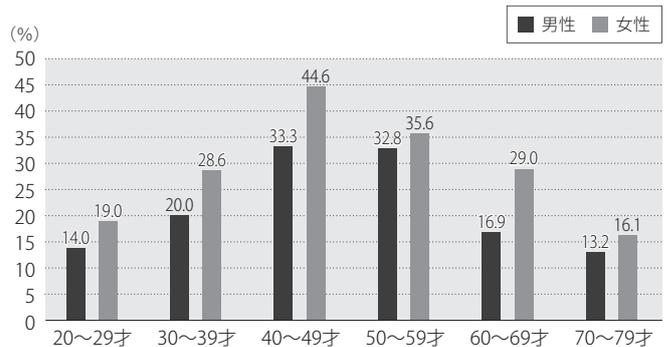


その他の項目を性・年代別のランキング（表I-4-7）で見ると、「ペットがいる」「介護しなければならない家族がいる」といった自宅を離れられない項目については、女性が高くなる傾向が見られる。「自分の健康上の理由」は、70代の男性・女性において上位となり、大きな阻害要因となっている。「旅行に関心がない」は、男性において高い傾向が見られる。

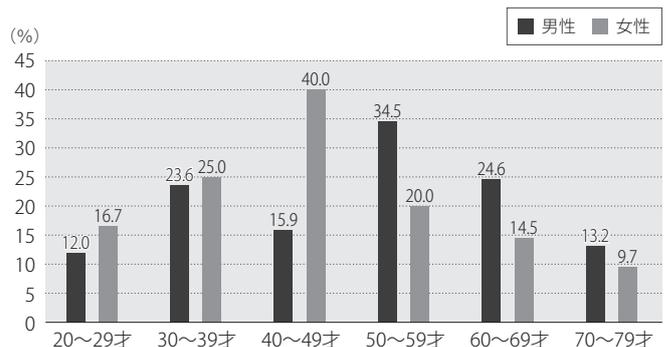
図I-4-12 休暇が取れない



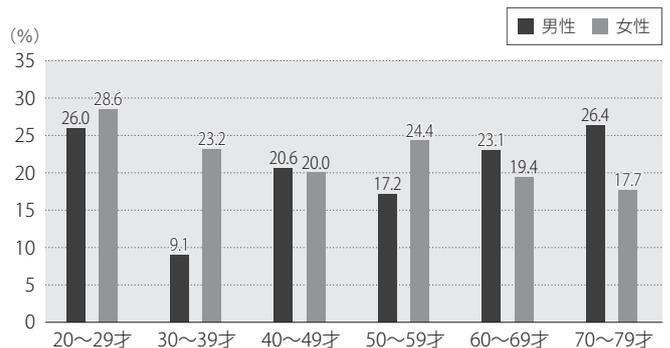
図I-4-13 家計の制約がある



図I-4-14 家族などと休日がうまく重ならない



図I-4-15 何となく旅行をしないままに過ぎた



資料：（公財）日本交通公社「JTBF旅行需要調査」

「景気の先行きが不安で支出を控えるため」は、働く世代である30代から50代で選択率が高い。全体では13位の「一緒に行

く人がいない」は、20代の男性・女性で高くなる傾向が見られる。  
(伊豆菜津美)

表I-4-7 性・年代別 旅行の阻害要因

(単位：%)

20代 男性		
1位	休暇が取れない	46.0
2位	何となく旅行をしないままに過ぎた	26.0
3位	旅行に関心がない	22.0
4位	家計の制約がある	14.0
5位	家族などと休日がうまく重ならない	12.0
5位	行きたいと思うところがない	12.0
7位	一緒に行く人がいない	6.0

(単位：%)

30代 男性		
1位	休暇が取れない	60.0
2位	家族などと休日がうまく重ならない	23.6
3位	家計の制約がある	20.0
4位	何となく旅行をしないままに過ぎた	9.1
4位	旅行に関心がない	9.1
6位	行きたいと思うところがない、ペットがいる	7.3
6位	景気の先行きが不安で支出を控えるため	7.3

(単位：%)

40代 男性		
1位	休暇が取れない	55.6
2位	家計の制約がある	33.3
3位	何となく旅行をしないままに過ぎた	20.6
4位	家族などと休日がうまく重ならない	15.9
5位	旅行に関心がない	12.7
5位	行きたいと思うところがない	12.7
7位	景気の先行きが不安で支出を控えるため	9.5

(単位：%)

50代 男性		
1位	休暇が取れない	53.4
2位	家族などと休日がうまく重ならない	34.5
3位	家計の制約がある	32.8
4位	旅行に関心がない	20.7
5位	何となく旅行をしないままに過ぎた	17.2
5位	景気の先行きが不安で支出を控えるため	17.2
7位	ペットがいる	13.8

(単位：%)

60代 男性		
1位	休暇が取れない	40.0
2位	家族などと休日がうまく重ならない	24.6
3位	何となく旅行をしないままに過ぎた	23.1
4位	家計の制約がある	16.9
5位	旅行以外にやりたいことがある	13.8
6位	ペットがいる	10.8
6位	介護しなければならない家族がいる	10.8

(単位：%)

70代 男性		
1位	何となく旅行をしないままに過ぎた	26.4
1位	自分の健康上の理由	26.4
3位	休暇が取れない	18.9
3位	旅行に関心がない	18.9
5位	家族などと休日がうまく重ならない	13.2
5位	家計の制約がある	13.2
5位	行きたいと思うところがない	13.2

(単位：%)

20代 女性		
1位	休暇が取れない	40.5
2位	何となく旅行をしないままに過ぎた	28.6
3位	家計の制約がある	19.0
4位	家族などと休日がうまく重ならない	16.7
5位	ペットがいる	11.9
6位	一緒に行く人がいない	9.5
7位	バック商品などの値段が割高なので	7.1

(単位：%)

30代 女性		
1位	休暇が取れない	33.9
2位	家計の制約がある	28.6
3位	家族などと休日がうまく重ならない	25.0
4位	何となく旅行をしないままに過ぎた	23.2
5位	ペットがいる	8.9
6位	混雑する時期に旅行をしたくない	7.1
6位	旅行に関心がない	7.1

(単位：%)

40代 女性		
1位	休暇が取れない	46.2
2位	家計の制約がある	44.6
3位	家族などと休日がうまく重ならない	40.0
4位	何となく旅行をしないままに過ぎた	20.0
4位	ペットがいる	20.0
6位	景気の先行きが不安で支出を控えるため	9.2
6位	介護しなければならない家族がいる	9.2

(単位：%)

50代 女性		
1位	家計の制約がある	35.6
2位	休暇が取れない	28.9
3位	何となく旅行をしないままに過ぎた	24.4
4位	家族などと休日がうまく重ならない	20.0
4位	ペットがいる	20.0
6位	介護しなければならない家族がいる	17.8
7位	景気の先行きが不安で支出を控えるため、行きたいと思うところがない	8.9

(単位：%)

60代 女性		
1位	家計の制約がある	29.0
2位	介護しなければならない家族がいる	21.0
3位	何となく旅行をしないままに過ぎた	19.4
4位	休暇が取れない	17.7
5位	家族などと休日がうまく重ならない	14.5
6位	自分の健康上の理由	11.3
7位	ペットがいる、行きたいと思うところがない、旅行に関心がない	9.7

(単位：%)

70代 女性		
1位	自分の健康上の理由	33.9
2位	何となく旅行をしないままに過ぎた	17.7
2位	家計の制約がある	17.7
4位	ペットがいる	16.1
4位	休暇が取れない	16.1
6位	介護しなければならない家族がいる	9.7
6位	家族などと休日がうまく重ならない	9.7

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行需要調査」